

令和7年度 第1回奈良県学校・地域パートナーシップ事業 地域学校協働活動推進員等連絡会 実施報告書

- 1 日時 令和7年6月13日(金) 13:15~16:15
- 2 会場 奈良県立教育研究所 中講座室1
- 3 参加者 学校・地域パートナーシップ事業における地域学校協働活動推進員等、
地域学校協働活動推進員等になりうる方、市町村教育委員会事務局担当者 計 57名
- 4 内容 13:15~13:20 開会
13:20~13:45 行政説明「地域と学校をつなぐ地域学校協働活動推進員等の役割」
奈良県教育委員会事務局 人権・地域教育課 指導主事
13:45~16:05 情報交換・意見交流及び全体交流
16:05~16:15 閉会

5 情報交換・意見交流及び全体交流の概要

【テーマ：地域学校協働活動推進員等として活動する上での課題や困り事】

1. 情報交換・意見交流① (1グループ4名~5名)

- (1) 自身が関わっている地域学校協働活動について
- (2) (1)を行うに当たっての課題や困り事について

2. 全体交流①

グループで出た「課題や困り事」を全体で共有
<各グループから出た課題や困り事>

- ・新規の地推員等やボランティアの育成
- ・学校のニーズとボランティアの特性のミスマッチ
- ・教職員とのコミュニケーション
- ・管理職の異動による変化への対応
- ・地推進等の人材の固定化
- ・地域学校協働活動の周知方法
- ・様々な子どもたちとの関わり方
- ・連絡調整から活動に至るまでの仕組み作り
- ・学校の統廃合等による地域の変化への対応
- ・住民の高齢化 等

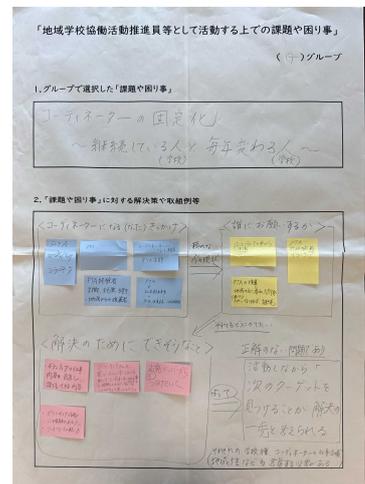


3. 情報交換・意見交流② (グループ)

2.の全体交流①において出た「課題や困り事」を中心に、各グループで課題や困り事を選択し、その解決策や取組等について話し合った。

4. 全体交流②

3.で話し合った内容を全体で共有した。



※地域学校協働活動推進員等＝地推員等

6 感想

- ・課題を共有できたことと、参考事例を知れたことが大変有益でした。その中で、同じような課題をもっておられることに共感し、また、解決策のヒントなどの得ることもあり、今後に活用していきたいと思えます。
- ・「子どもたちのために」という熱い思いが大切だと改めて実感しました。
- ・本校の課題が明確になり、まずできることから取り組みたいという意欲を高めることができました。非常に有意義な研修でした。
- ・なかなか解決できないが、進むことが大事だと本当に励まされました。
- ・広域にわたる活動内容や問題点を共有でき、また参考になることが得られました。

